

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 飛驒特別支援学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和3年6月28日(月)
- 3 開催場所 書面開催
- 4 参加者

会長	原田 康司	飛驒特別支援学校本校 PTA 会長
副会長	白田 美樹	飛驒特別支援学校高山日赤分校 PTA 会長
委員	塩谷 雅	はなさと町づくり協議会会長
	桑原 宏之	新宮町づくり協議会会計
	坂下美千代	山ゆり学園園長
	西永 由典	前高山市社会福祉協議会会長
	石原 隆博	高山市福祉部福祉課課長
	柏木 真司	ウエルコミュニティ飛驒理事長
	大坪希美枝	環境ネット(株) サービス管理責任者
	嶋田喜美子	高山市民防災研究会副会長 防災士
学校側	竹田万里子	校長
	渡辺 敏昭	事務部長
	清水 栄	高山日赤分校副校長兼高等部主事
	長瀬さゆり	本校教頭
	折敷地浩平	本校小学部主事
	長瀬美千代	本校中学部主事
	渡辺 圭子	本校高等部主事
	道下亜紀子	高山日赤分校小中学部主事

5 会議の概要(協議事項)

(1) 会長・副会長の選出について

会長：原田 康司(飛驒特別支援学校本校 PTA 会長)

副会長：白田 美樹(飛驒特別支援学校高山日赤分校 PTA 会長)

→ 全会一致で承認

(2) 学校運営方針について

(3) 令和3年度の本校・高山日赤分校の取組みと課題について

ア 学校教育の周知について

意見1：HPが充実しており、FMラジオ、町内回覧等で学校の情報を見聞きすることが増え、力を入れていることが伝わっている。

意見2：子ども会・地域行事への参加、企業で行うイベント等に参加し、ふれあうことが大切だと感じている。

意見3：学校通信や行事等の案内を、まちづくり協議会を通じて発信する方法も検討したい。

意見4：自然とのふれあい活動、地域へ出て人との関わりや社会資源を体験することで、結果的に社会への周知理解につながる。

イ 防災教育について

意見1：いろいろな状況を想定した訓練できるとよい。

意見2：自宅でできる防災は、親子で取り組む。例えば、地域の避難訓練に参加し、避難時への移動等の確認をしておく。

意見3：避難所のこと、避難できる場所に必要なもの、相談できる施設等との連携や防災に関する勉強会があるとよい。

ウ 進路教育について

意見1：卒業生の保護者との交流は非常によい取組と感じた。

意見2：全教員が卒業後の進路も視野に入れ進路教育を共通認識することで、小学部から高等部まで一貫した指導ができる。

意見3：障がい者就労の概念が変化しつつある。中でも自己理解については、在学中に身に付けておくべきことのひとつである。

(4) その他

- ・高等部作業学習の製品価格について → 適正な価格であると承認された。
- ・第2回学校運営委員会は8月下旬を予定。高山日赤分校にて施設見学、学校紹介ビデオによる教育活動の紹介と第1回の御意見を踏まえた協議を実施予定。

6 会議のまとめ

- ・第1回学校運営協議会で、全委員より今年度の本校・高山日赤分校の学校運営及び組織編成、教育課程、校則について承認が得られた。
- ・高等部の製品価格について全委員より承認が得られた。
- ・得られた御意見をもとに、学校として実践できる内容を第2回の運営協議会で検討し、教育活動に生かしていく。